

## 令和2年12月 第1回定例庁議

- 1 開催日時 令和2年12月14日（月）午前9時～午前10時40分
- 2 開催場所 本館2階第3会議室
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

コロナ禍での年末年始を迎えるなか、何があるか分からないという危機感を持ち、各部において備えておいていただきたい。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

①第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画（案）

②第3次障がい者基本計画・第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画（案）

③第9次高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画（案）

それぞれ1月よりパブリックコメントを実施したいので審議をお願いする。（健康福祉部長）

（資料に基づき説明＝健康福祉部福祉課長、高齢者支援課長）

- ・①～③それぞれについて、将来人口の考え方はどうか。（副市長）
- ①、②は市の人口ビジョン、③は住民基本台帳に基づいている。案の作成段階から統一されていない議論はあったが、それぞれの計画のこれまでの流れを受けて作成していくことで調整したものである。
- ・それぞれ、議会の委員会協議会からはどのような意見があったか。また、その結果、修正等を行った部分はあるか。（市長公室長）
- 障がい者基本計画では、推進施策の「一般就労の促進」について、市としても障がい者活躍推進計画を定めていることから、その取組を加えてはどうかという意見があり、担当課として福祉課だけでなく職員課を加えることで調整している。また、「公共施設のユニバーサルデザイン化の推進」の担当課についても、住宅課・庶務課だけでなく、全庁的に取り組むことが必要との意見があり、修正することとしている。
- ・①、②は、SDGsに関する記載について、17の目標全てのアイコンを表示しているが、関連するものに絞らなくて良いか。（市長）
- 高齢者福祉計画のように、目標を絞った記載の方がわかりやすい。（市長公室長）
- それぞれの計画により、17の目標のうち、どの目標に関連した取組を進めて行こうとしているかについて記載していただきたい。（秘書政策課長）
- 整理して修正する。

- ・自殺防止対策は、健康課の「健やか まるがめ 21」をもとに取組が進められているが、心の病という観点からのものである。地域福祉計画にも関連した記載があるが、健康課の計画との関係の整理はどうか。地域福祉計画で自殺者数に関する統計が出ているが、取組内容としては出てこない。(市長)

→自殺には様々な要因があるが、防止対策として、まずは、相談支援が重要であり、地域福祉計画でも支援体制の充実は打ち出している。包括的な重層的支援体制を整えていくなかで、そうした視点も踏まえて検討していきたい。

- ・障がい福祉計画で近年の実績値に対して、今後の見込み量がかけ離れている点についてはどうか。現計画で実績の出ていないものは、重点的に取り組む必要のある表れでもある。(市長)

→令和2年度の実績見込みはコロナの影響もあるが、ここ数年の経過を踏まえて設定したものである。地域活動支援センター利用者数の実績は低いが、今後伸ばしていきたい意味合いも含めて設定している。

- ・高齢者福祉計画で、施設の整備計画は具体的に示してあるか。計画が公表されると、事業者からの応募があるのか。(市長)

→地域密着型サービスを提供する施設を示している。特別養護老人ホームなど介護保険施設については、必要量を確保できると想定されるため、次期計画期間中の整備は見送ることとした。施設整備については、計画の決定後、募集をかけていくこととなる。

#### ④第4次子ども読書活動推進計画(案)(市民生活部長)

1月よりパブリックコメントを実施したいので審議をお願いします。

(資料に基づき説明＝市民生活部生涯学習課中央図書館次長)

- ・具体的施策の「全ての子どもが読書に親しめる環境の整備」に関連して、従前は難聴者に対するボランティアの録音サービスがあったが、現状はどうなっているか。また、視覚が弱い方に対して、文字が拡大して読めるよう、デジタルアーカイブを取り入れることについて触れる必要はないか。(ポートレース事業局次長)

→ボランティアによるサービスは現在行っていないが、朗読テープは図書館で所蔵しているので貸出が可能である。デジタルの活用は費用面の課題もあり、現在は、拡大や色を反転して閲覧できる読書鏡で対応しているが、検討が必要と考えている。

#### ⑤総合運動公園施設再配置計画(案)(市民生活部長)

10月の庁議で示した計画案について、パブリックコメントの結果を報告する。修正等がなければ、本案により公表したい。

(資料に基づき説明＝市民生活部スポーツ推進課)

→修正なし。

#### ⑥観光戦略プラン（案）（産業文化部長）

観光施策に特化した計画の策定を進めている。個々の取組について、関係部署を示しているので、改めて確認をお願いする。1月よりパブリックコメントを予定している。

（資料に基づき説明＝産業文化部産業観光課長）

- ・分野ごとの施策の取りまとめ表について、新型コロナウイルス感染症対応の区分表記がわかりにくいので修正すること。（市長）
  - ・観光に携わる人々の魅力が観光客のリピートを呼ぶ観点から、そうした魅力づくりや地域おこしのリーダーの育成、また、自然、歴史、文化に触れることでまちへの愛着を深め、シビックプライドを醸成し、市民力の向上や市民総出でのおもてなしに繋がるといったような、「人」の部分について、触れる点についてはどうか。（ポータル事業局次長）
- 取組の一つに、「丸亀観光おもてなし講座の開催」を位置付けている。丸亀を一番良く知っているのは市民であり、講座などの企画により、市民力を一層向上し、市民と観光客の双方が楽しみを共感できるおもてなしの体制を構築していきたい。
- ・「教育旅行対応の支援」について、現状は、修学旅行先などは学校が決定しており、県外からの問い合わせも教育委員会に入るので、関係機関に学校教育課を加えてはどうか。（教育部長）
- 修正する。
- ・DMOリーディングプロジェクトと市の関わりについては、「DMOリーディングプロジェクトの推進支援」のなかで取り組んでいくという理解で良いか。（副市長）
- 見込みのとおりである。

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関する事）

①手話言語条例（案）、障がいのある人の情報保障及びコミュニケーション手段の利用促進に関する条例（案）について（健康福祉部長）

3月議会に条例案を上程する予定で進めているので審議をお願いする。

（資料に基づき説明＝健康福祉部福祉課長）

#### 4 その他

①SDGsと市の施策との関連付けについて（秘書政策課長）

SDGsの全庁的な推進に向けて、計画等の策定にあたっては関連性について記載に配慮いただきたい。また、今後の事業をすすめるうえでの周知にあたっては、可能なものについてはSDGsに関連した取組であることが伝えられるよう、部内での周知、指導をお願いする。

②デジタル・サポートスタッフの配置について（秘書政策課長）

本市の「行政のデジタル化」に向けて、秘書政策課の情報政策室とともに、推進役を担う職員をデジタル・サポートスタッフとして各部に配置する。まずは、メンバーを対象とした打ち合わせ会や研修会を行っていくので、協力をお願いします。

③仕事納めの式、仕事始めの式の開催について（秘書政策課長）

12月28日（月）に仕事納めの式を本庁、飯山市民総合センター、綾歌市民総合センター、クリーンセンター丸亀で行い、来年1月4日（月）に仕事始めの式を本庁で行う。なお、本庁開催の式については、コロナの感染拡大防止のため、部長級以上の職員の出席とする。

④差別事象への対応等について（総務部長）

今年に入り、差別事象に関する問い合わせが多発している。発生した場合の対応について明記したものを全庁にメールするので、所属職員に周知いただきたい。

また、職員向けの人権意識調査をお願いしているので、全職員に回答いただくよう協力をお願いします。

⑤いのくまさんのスケッチブック等について（産業文化部長）

現在開催している「いのくまさんのスケッチブック アートはバイタミン」において、市内の飲食店等に展示している作品の複製画を、12月よりミュージアムショップ、公式のWEBショップで一般販売している。

また、猪熊美術館では、「ミモカフレンド」として会員を随時募集している。個人会員の年会費は3,000円で、特典として企画展の招待券や販売物の割引もあるので、周知等をお願いします。

5 副市長から

市議会12月定例会での一般質問等の答弁案について、早めの対応とともに、分量、内容についても各部長において十分なチェックがなされたものと感じている。各常任委員会においても、適宜資料を準備いただき、簡潔な説明、対応ができたかと思う。今期定例会において、検討する旨の回答をした案件については、今後説明ができるよう対応いただきたい。

6 モーターボート競走事業管理者から

いつどこで誰がコロナに感染してもおかしくない状況のなかで、ボートレースまるがめでは、委託業者も含めて全国から250人ほどが業務に従事しており、2～3週間

に1回程度の割合でPCR検査を受けた者がいるという報告も受けている。万一、陽性者が出た場合は、レースの中止や無観客レースを検討する必要があるが、職員が濃厚接触者になった場合でも、速やかにレースを再開できるように、民間の検査会社と契約して、団体に検査が受けられるようにしている。引き続きマスクの着用、検温等により年末年始を乗り切っていきたいと考えている。

## 7 出席状況

### (1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	梶 正 治	○
副市長	徳 田 善 紀	○
教 育 長	金 丸 眞 明	×
モーターボート 競走事業管理者	大 林 論	○
市長公室長	横 田 拓 也	○
総務部長	栗 山 佳 子	○
健康福祉部長	宮 本 克 之	○
市民生活部長	小 山 隆 史	○
都市整備部長	吉 本 博 之	○
産業文化部長	山 地 幸 夫	○
ボートレース 事業局次長	矢 野 浩 三	○
教 育 部 長	石 井 克 範	○
消 防 長	田 中 道 久	○
議会事務局長	渡 辺 研 介	○

### (2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長	井 上 孝 敏
総務部財政課長	宮 西 浩 二
健康福祉部福祉課長	横 山 孝 雄
健康福祉部福祉課副課長	氏 家 雅 子
健康福祉部高齢者支援課長	永 森 かず代
健康福祉部高齢者支援課副課長	高 山 誠 司
健康福祉部高齢者支援課介護給付担当長	宮 本 喜 弘
市民生活部生涯学習課中央図書館長	氏 家 泰 三

市民生活部生涯学習課中央図書館次長	土 井 節 子
市民生活部スポーツ推進課長	吉 田 比夫美
市民生活部スポーツ推進課副主任	松 永 吉 弘
産業文化部産業観光課長	林 裕 司

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	窪 田 徹 也
市長公室秘書政策課副課長	谷 本 智 子
市長公室秘書政策課政策推進担当長	宇 野 大志郎
市長公室秘書政策課主任	大 川 智